

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社KDS菊池自動車学校

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		経営理念は常に社内共有し、経営目標(長期・中期・短期)は毎年創立記念式典で社員全員で共有・実践している。									8	9							17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令遵守は就業規則等で規定しており、新入社員研修時や社内メール等で周知している。																	16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		不正競争行為に関与しないことを社員に周知し、徹底している。											10						16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		自社の企業活動が社会・環境に及ぼす影響は大きいと考え、その活動内容が社会貢献できるように常に担当部署が体制を整備している。																	16		
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		知的財産保護(特許・商標・著作権)は社内メール等で周知徹底している。									8.2 8.3	9									
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報保護に関しては、就業規則等でその保護をうたい新入社員研修および逐次徹底を行なっている。特にお客様情報に関しては十分なセキュリティを強化し外部流出への対策を徹底している。																	16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		お客様や取引先にも自社の活動を通して、より良い社会の構築への連携ができるように努めている。																	16 17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及び生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		取引先の活動などに興味を持ち、定期的な会議の中で人権侵害防止やハラスメントについての認識を共有している。					5				8		10		12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		地震や風水害などの自然災害やウイルスによる環境の大きな変化にも対応できるように事業継続計画(BCP)を策定しており、訓練や見直しを行なっている。										9			11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		事業承継に関する検討を行なっている。										8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2			5					8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内差別や人権侵害がないことを確認している。	●		就業規則において、あらゆる差別や人権侵害を禁止しており、周知徹底している。特に社員の雇用・教育・昇進・福利厚生などの職場環境において一切の差別のない体制を整えている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		就業中の事故防止やメンタルヘルスなど労働安全衛生に関する組織体制を整備し、衛生委員会を中心に積極的に取り組んでいる。			3						8.8										
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働・同一賃金ガイドラインに沿って体制の整備・運営を行なっている。					5.5				8.5			10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		働き方改革を行い、年次有給休暇の取得日を増やし、IT導入による生産性アップを図り毎月の残業時間のチェックを厳しく担当部署で行なっている。育児休暇や介護休暇の取得奨励も働き方改革を推進している。			3		5.5				8.5 8.8		10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		社員の能力開発や教育は自社の成長の根幹でもあるので、積極的に取り組むように奨励。費用の会社負担や経費の補助も行なっている。リカレントやリスキリングにも挑戦するよう奨励している。				4	5.5				8	9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		企業発展の礎は「社員の健康にある」とし、健康経営に積極的に取り組み、2016年から連続5年健康経営優良法人に認定、2021年はホワイト300にも選ばれている。			3						8									17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		多様な人材を採用しており(女性:4カ国外国籍5名・身体障害者・高齢者)、働きやすいよう各々に対して労働環境を整えている。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3							16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		社内・社外会議については必要に応じてウェブ会議を行ったり、仕事の内容(外国人の学科指導)によってはテレワークでお客様への対応を行なっている。また、時差出勤もできる業種に関しては実施している。			3						8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		勤怠管理体制や経理業務の効率化、お客様との連絡ツールなど AIやITを活用している。またお客様の学科授業をオンラインでライブ配信し効率化・三密を避ける手立てとなっている。										8	9.1		11	12					
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●					3	4						8	9			12					

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社KDS菊池自動車学校

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		廃棄物の適切な管理・処理を行うために、提携している業者と連絡を密にして環境汚染予防に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		社内で使用する電気量に関してはスマートクロックという装置をつけ、ピークの電気量になる前にその使用量を知ることができることで削減に取り組んでいる。又毎月教習や送迎で使用したガソリン・ガスの使用量を把握し、エコ運転をすることで削減を促す努力をしている。						7.3							13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		夏場は社内にグリーンカーテンを作り、それが作り出す温度差を体感し冷房温度の調節をしている。またバイオディーゼルの元となる食用廃油の集積を行なっている。 【予定】令和4年10月までに温室効果ガスの使用量を把握する。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		緑地の整備や退職者の記念植樹、菊池郡市中学校新人野球大会や菊池市サッカー大会優勝チームによる植林活動で生物の生息などの創出に取り組んでいる。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		社員全員を社内ネットワークでつなぎ、指示事項や情報の共有化は一斉送信でネット上で行なってペーパーレス化を勧めている。裏紙の活用やゴミの削減を社員全員に指示事項で呼びかけている。									9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		社内指示事項で社員全員に、教習車・送迎車の洗車、社内清掃時に節水を呼びかけている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5				14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		再生用紙やリサイクル用品を活用している。										9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		場内の緑化運動は一年中行なっている。夏場のグリーンカーテンやひのくに高等支援学校から購入する花の苗でガーデニング等も行い心とむ場内を作り出している。												11.6 11.7			13.1 13.3	15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		「菊池郡市中学生野球大会」を主催し、記念植樹をしている。社員の定年退職祝いの記念植樹も行なっている。						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●															12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		送迎車10台はガス車に改造してCO2削減に取り組んでいる。										9.4		11.2			13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社KDS菊池自動車学校

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		常に最高のサービスと安全を提供できるようマニュアルを作成、度ごとに一斉メール等で呼びかけている。			3.9								9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		高齢者に関して毎年「いつまでも元気で安全運転できるような」サポカーやロコモを防ぐ運動などの紹介をしたり、障がい者の皆さんでも免許取得が可能であるように特別コース「つばさプラン」を設けサービス提供を行い環境整備を行なっている。											9.1	10	11.7						17	
	39	【地域資源】 地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4					7.3	8	9			11.a	12.3	13	14	15		17	
	40	【木質化の取組み】 自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7							12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	社会課題として、発達障がい者の運転免許取得がありその課題解決のための特別な教育体制サービスを開発している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	42	【攻めの農林水産業】 地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2			14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		関係自治体(菊池市・山鹿市・合志市・大津市)の新入学児童全員に交通安全の傘「ゆるやかさ」を贈呈している。又、障がい者支援団体へ自販機の売り上げの一部を毎年寄付をしている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		緊急事態発生時の対応マニュアルや近隣のハザードマップの確認など避難行動計画を策定し周知している。自然災害に対応した保険にも加入している。				4							11.5			13.1		16				
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4							10.2	11.5		13.1		16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	自社の目標とする5つの項目について社員全員をチーム分けし、それぞれ勉強会を開催しその行動目標を立て取り組み、年度でそれぞれのチームが成果発表している。又パッチをつけることでSDGsの広報活動の機会を、全てのお客様(若い教習生達)向けに行なっている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	48	【インターンシップ等の受入れ】 職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	高校生の職場体験の受け入れや小学生や未就学児の交通安全講習を開催することで職業の学びの場を提供している。				4					8.6		10.2						17			
	49	【若者の地元定着等】 若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●						4.4				8.5 8.6									17		
	50	【農林水産業の担い手確保】 子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17		

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。